



第29回 中小企業優秀新技術・新製品賞 ソフトウェア部門 優秀賞
MCPC award 2017&2022 サービス&ソリューション部門 特別賞
2017世界発信コンペティション 東京都ベンチャー技術優秀賞



音響連動ペンライト、 音響連動WEBペンライトにつきまして

2025年10月20日
エヴィクサー株式会社

シヤチハタ様へ、本資料の位置付けについて

いつもお世話になっております。

音響連動ペンライト、ならびに音響連動WEBペンライトにつきまして、
弊社で持ち回っている営業資料ママで恐縮ですが、共有をさせていただきます。

具体的なお見積りや納期に関しましては、

- p.9 ペンライト実機の納期
- p.11 ペンライト実機のお見積り
- p.16 WEBペンライトのお見積り

にそれぞれ記載をしております。ご確認ください。

なお、本資料に記載のお見積り金額につきましては、全て弊社エヴィクサーからシヤチハタ様へのの卸
値となります。

資料に関しまして、ご不明点等ございましたら、いつでもお申し付けくださいませ。

何卒、よろしくお願いいたします。

ペンライト実機・WEBペンライトのデモ動画





音響連動ペンライトについて

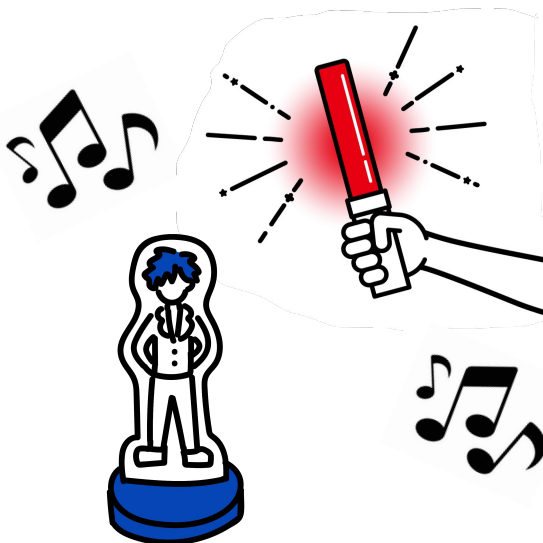
音響連動システムとは

おかげさまで、多くのチーム様にご導入いただいております 音響連動ペンライト は
事前に弊社で、音響透かし埋め込み加工を行った音源を再生するだけ で
会場中の全てのデバイスが連動して光ります！

会場に、リモート観戦に、更なる彩りを加える音響連動グッズをぜひご検討ください！



リモートでも！



会場でも！

音響連動グッズのメリット

従来の自動制御系のデバイスと比較して、音響連動での自動制御システムには大きく4つのメリットがございます。

1. 設備の新規導入 & 専門オペレーター不要
2. 電波混線の心配不要
3. 長期エンゲージメントの向上にも貢献
4. 配信・アーカイブでも連動可能



音響連動ペンライトのご紹介

- 導入・運用が簡便かつ低コストであるという利点から、スポーツ観戦や映画の応援上映など、様々なシーンでご導入いただいております。

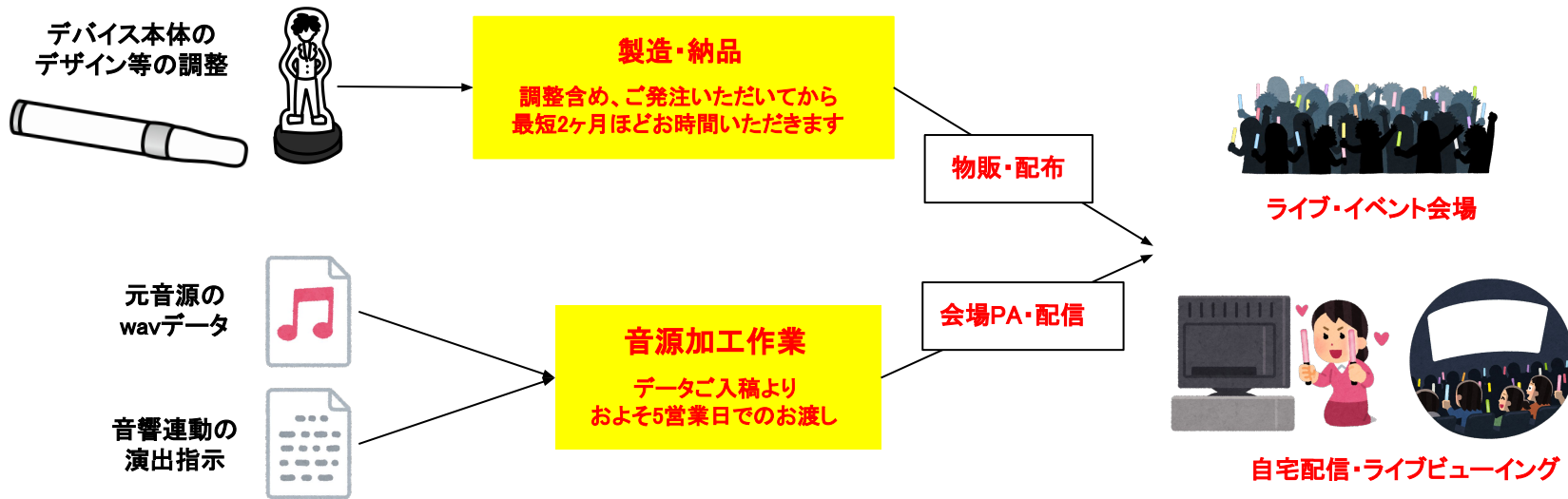
[コンセプトムービーはこちら](#)

- ユーザーの皆様からもご好評の声を数多くいただいております、興行における体験価値の向上に寄与できるアイテムとなっております。



ご導入に関する仕様の説明

ご導入の際には、下記のようなフローで進行させていただきます。



上記にあります通り、本製品は特別な加工を施した音源を使用して制御を行いますので、一度弊社側で音源データをお預かりして、加工済み音源をお戻しする形で納品させていただきます。
また演出指示につきましては、無料の動画編集ソフトDavinci Resolveにて作成していただいたデータをご入稿いただく形となります。[\(演出指示動画の作成マニュアルはこちら\)](#)

ペンライトの製造について

ペンライトの灯体部分のフィルムデザインが可能です。
下記がスケジュールの目安となります。

御社よりフィルムデザインをご入稿いただく

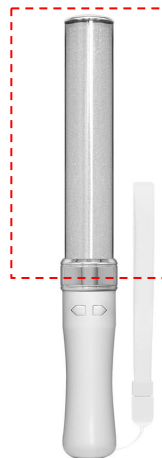
↓ **2週間** (量産サンプルの製造)

弊社より量産サンプルを発送
デザインのご承認をいただく

↓ **5~6週間** (量産の進行)

ペンライトご納品

- 1000~2000本ロットでの量産を想定したスケジュールとなりますので、
量産本数の目安をいただければ、改めて見積もりをさせていただきます。
- グリップ部分にもデザインカスタマイズは可能ですが、納期が大幅に伸びる、
かつ最小ロットを大きめに設定させていただく形になります。
ご要望の際は、都度ご相談とさせていただきます。



ご導入に関する仕様の説明

下記の組み合わせで、演出の仕様を作成いただきます。

- 色数:14色 + 消灯 (右図が参考となります)
- 発光パターン:5パターン
 - 点灯
 - 蛍点滅、倍速蛍点滅
 - 高速点滅、倍速高速点滅
- ランダム発光
 - 高速点滅、倍速高速点滅

詳しくは、右のQRコードより
ペンライトの仕様説明動画を
ご覧ください。
(ペンライト以外のアイテムも
同じ仕様での光り方となります)



1		RED
2		WHITE
3		SAKURA PINK
4		PINK
5		PASSION PINK
6		VIOLET
7		PURPLE
8		BLUE
9		PASTEL BLUE
10		EMERALD GREEN
11		GREEN
12		LIGHT GREEN
13		YELLOW
14		ORANGE

ご導入における費用の概算

音響連動ペンライトのご導入に必要な費用は、下記の2つとなります。(すべて税別表記)

- ペンライト本体の購入費用
 - 1000本ロットの場合:2,000円 / 本
 - 上記目安となりますので、本数確定後、改めてお見積りとさせていただきます。
- 音源加工費用
 - 加工する楽曲1曲につき、下記のタリフでお引き受けしております。
 - 5分未満:5万円
 - 5分以上10分未満:10万円
 - ～以降、音源尺が5分伸びるごとに5万円増加の階段状～
 - 25分以上30分未満:30万円
 - 30分以上:都度お見積もり
 - 上記の費用を頂戴し、加工を施した制御用音源につきましては、
何度繰り返しご利用いただいても、追加費用は必要ございません。
 - 試合会場でのご利用に限らせていただきます。
 - 販促キャンペーン等、別途ご利用を検討される場合にはお声がけください。



WEBペンライトのご紹介

WEBペンライトのご紹介

WEBリンクから、スマホをペンライトにする「WEBペンライト」のご提供を開始しました！

WEBでの展開で、キャンペーンの幅は更に広がり、**スポンサー様への新たな広告枠** としても
ご活用いただける施策と考えております。

WEBペンライトなら、画面に表示するロゴを
毎試合変更することも可能！

試合の冠スポンサー様のロゴなどを
表示していただくことで、自動制御の演出を
お楽しみいただく多くのユーザー様への
認知拡大が期待できます。

また、物販の必要がないため、在庫のリスクを
抱える必要もなく、お客様も購入のハードルなく
気軽にアクセスいただけます。



左のように、WEBペンライトの
画面内にスポンサー様のロゴを
配置することも可能です！

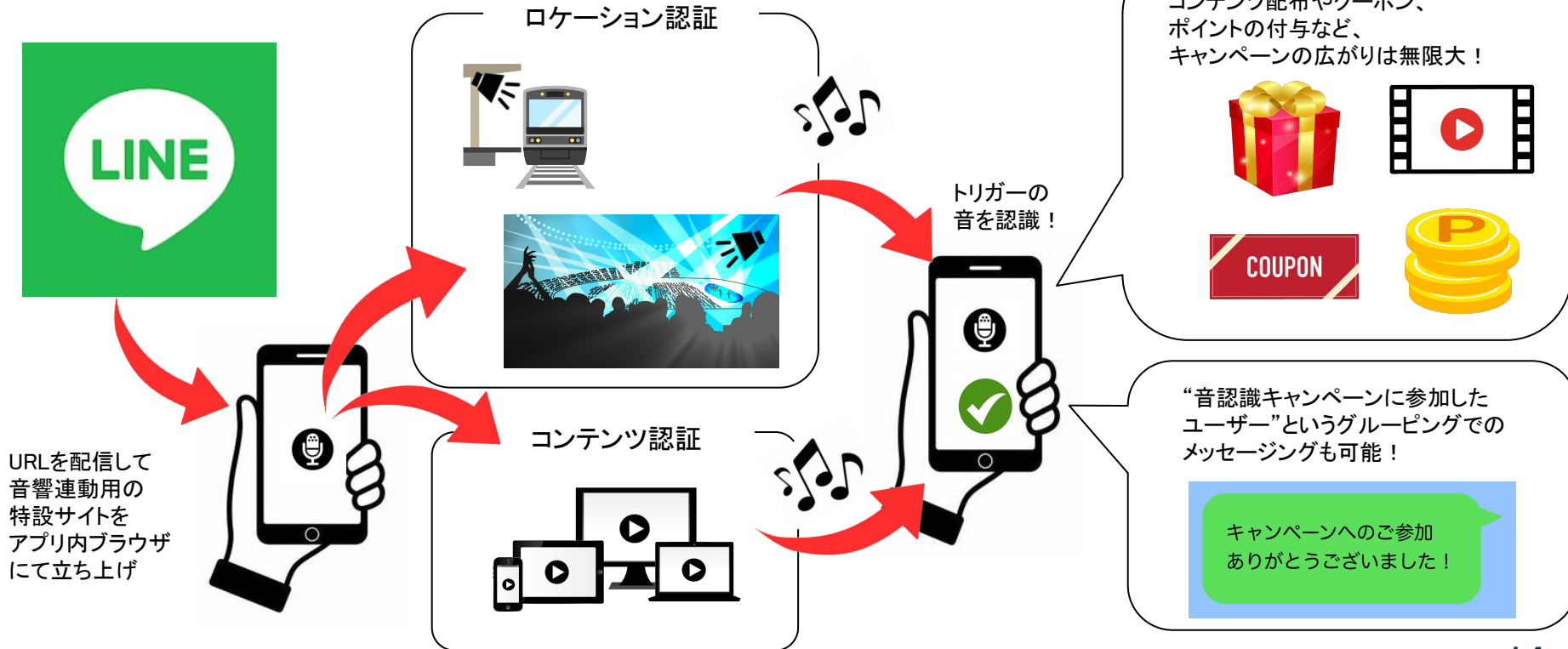
[デモサイトはこちら](#)
(右のQRコードからも
お試しください)

[デモ用音源の再生はこちら](#)



LINEとの連携によるキャンペーンのご提案

webブラウザ上での音響連動は、もちろんLINE公式アカウントを用いたマーケティングキャンペーンの施策の中でもご活用いただけます。



ご提案:WEBペンライト for LINE

- 任意のLINE公式アカウントから、友だち登録いただいたお客様へのメッセージにて、
WEBペンライト用のURLを配布いただき、特設ページへアクセスいただく。
- 会場で弊社加工済みの音響連動用音源を流していただくだけで、WEBペンライトの自動制御が始まります！
- LINE公式アカウントからの配信をしていただくことで、
ご利用いただいたユーザー様のID情報を取得できます！
 - 取得したID情報は、後日の追いかけメッセージングにお使いいただきやすい形式でご提供予定です



ご導入費用について

本サービスのご導入費用の概算は下記の通りとなります。(全て税別となります)

- 初期費用
 - 1イベントあたり:10万円
- WEBペンライト配信コスト
 - ご利用者様1人あたり:3円(エンドユーザー様の認識回数)
- 音源加工費用
 - 1曲あたり:5万円～
 - p.11と同様の階段状のタリフにてお引き受けいたします。

ご提案資料は以上となります。
より詳細なご提案が必要な商材がございましたら、
いつでもお声がけくださいませ。

また、ご不明点などございましたら、お気軽にお問い合わせください。

ご検討のほど、何卒よろしくお願いいたします。



Appendix

音響連動グッズのメリット

1. 配信・アーカイブとも楽々連動

音響連動は音が届けばOKなので、ライブ配信やアーカイブなど会場外での導入も
加工を施した音源を配信で再生 or マスタリング時に加工音源を組み込むだけで実装可能

実際の事例として、下記のような状況でもご利用いただいております。

- コロナ禍でのperfume様オンラインライブの配信連動グッズ
 - [PR TIMES ライゾマティクスとエヴィクサーが、自宅にしながらライブ配信と同期した演出を楽しめるライティングデバイスを開発](#)
- 公式Youtubeに加工音源をアップしていただき、リモートでもお楽しみいただく
 - [茨城ロボッツ様 公式Youtubeチャンネル](#)
- 会場で撮影した動画とデバイスを持ち帰り、ご自宅でもお楽しみいただく



なお、音響連動の精度を担保するためには、音源のアップロード形式および配信チャンネルには一定の制限がございます。ご導入の際には改めてご相談させていただきますと幸いです。



音響連動グッズのメリット

2. 設備の新規導入&専門オペレーター不要

音響連動システムのご導入に必要な機材は、**音源の再生機器とスピーカーだけ**
電波制御モデルのようにアンテナや受信機の新規設置、および演出を制御するための
専門のオペレーターが不要 なので、**初期費用・ランニングコストを大幅に削減** できます。

加工音源を一度制作してしまえば、再生ボタンひとつで自動制御の演出を実施できるため、
繰り返し同じ音源をご使用いただくシチュエーションにはうってつけです！



音響連動グッズのメリット

3. 電波混線の心配不要

音響連動によるデバイス制御には **電波を一切使用いたしません。**

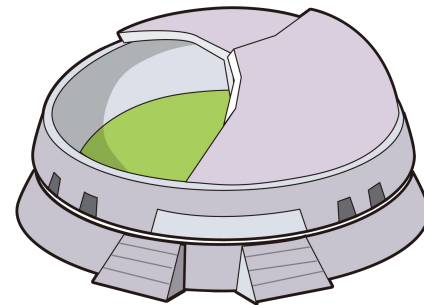
電波混線による自動制御の遅延の心配はなく、電波法侵害のリスクもゼロで
大規模なイベント会場での実施でも、安定した自動制御演出をご提供できます。



電波を使わないので、機内モードへの設定が必要なシチュエーション、および通信状況が悪いエリアでも
ご導入可能なシステムとなっております。

通信可能範囲 = “音が届く範囲”であり、大きな会場でも音が行き渡ってさえいれば制御が可能です。
これまでの最大規模の実施例として、数万人規模でのイベントでも一斉制御を実現しております。

また音響連動は、しっかりと音量の調整をすることで、会場外からは
アクセスができないようなセキュリティ機能としてもご活用いただける
特性となります。



音響連動グッズのメリット

4. 長期エンゲージメントの向上にも貢献

大きなメリットである **ランニングコストの安さ** と、**繰り返しご利用いただける仕様** から、一度ご導入いただければ、シーズンを通じて毎試合ご利用いただけます。

ホームアリーナに足を運べば、いつでも非日常体験ができるという認知が広まることで、顧客である **サポーターの皆様からのエンゲージメント向上** のお役に立てる商材です。加えて、WEB型とのクロス施策で、キャンペーンの幅は更に広がります。

- スポンサー様のテーマソングに透かしを埋め込ませていただき、お客様のスマホで透かしを検出したら、スポンサー様関連商品のクーポンを取得できる
- スポンサー様のロゴをあしらったweb型ペンライトで演出をお楽しみいただき、その参加ログを元に、試合後に追いかけてメッセージをお送りする
 - web型ペンライトをご検討の際には、ペンライトの物販とのハレーションについて、改めてご相談させていただきたく考えております。



このように、web型ペンライトの画面内にスポンサー様のロゴを配置することも可能です！

[デモサイトはこちら](#)
(右のQRコードからも
お試しください)

[デモ用音源の再生はこちら](#)



会社紹介

- 2004年に設立、2015年に音響通信技術「AnotherTrack®」を開発
 - 以降「人々をより幸せにする音のインターフェース」を実現する、をビジョンに活動しております。
- コア技術の実績、特許等に基づいた確固たる競争優位性
 - 以下の「ソリューション」を取り扱っております。
 - 可聴帯域音響通信
 - 非可聴帯域音響通信
 - フィンガープリントマッチング



要素技術「Another Track」の概要 [\(詳細はこちら\)](#)

弊社の持つ要素技術「Another Track」は、
Audio Fingerprint と Audio Watermark の2つの技術を
組み合わせた音響通信技術です。

- Audio Fingerprint
 - 音の特徴量を信号処理を経て符号化し、收音データとのマッチングにより同一性を認識するものです。
- Audio Watermark
 - 音声信号に暗号化を施した文字情報などを埋め込む技術です。

音源データへの加工の可否、ご導入のシチュエーション、
重視されるポイント(通信速度、送信データ量など)に応じて
カスタマイズしてご提供いたします。

Audio Fingerprint 音声フィンガープリント

マスター音の特徴量を教師データとし、マイク集音の特徴量と比較



Audio Watermark 音響透かし

放送音等に情報を埋め込んで放送、マイク集音から情報を検出



要素技術「Another Track」の概要 [\(詳細はこちら\)](#)

「Another Track」を用いて、下記のような独自の機能をご提供しております。

自動コンテンツ認識 (Automatic Content Recognition)

- 導入例: 音楽やCMなど、音をトリガーにしたクーポン提供
 - [PR TIMES「電車の車内アナウンスが一瞬でトレカに変わるサービス『トレイントレカくじ』をスタート」](#)
[\(2024年6月\)](#)

コンテンツ時間検出 (Content Time Detection)

- 導入例: 映画館で上映される映画に、バリアフリーの字幕・音声ガイドを提供「[HELLO! MOVIE](#)」

ブロードキャストデバイス制御 (Broadcast Device Control)

- 導入例: スポーツ観戦・映画の応援上映で好評いただいている「[音響連動ペンライト](#)」

Wi-FiやBluetoothを用いた電波通信とは異なり、**設備の新規導入は不要**、**電波混線の心配もなく**、サービスをご利用いただくエンドユーザーの皆様との通信が可能となります！